

JET STREAM Forever

10 虹の旗 Four Days

- | | | |
|------------------|--|------|
| 1. ミスターロンリー | Mr. Lonely(B.Vinton/G.Allan) | 2:33 |
| 2. ハロー・ドーリー | Hello Dolly(J.Herman) | 2:19 |
| 3. 虹の旗 | FOUR DAYS(M.Allen/G.Tailor) | 1:04 |
| 4. コパカバーナ | Copacabana(B.Manilow) | 3:32 |
| 5. 魅惑の宵 | Some Enchanted Evening(R.Rodgers) | 3:17 |
| 6. チキチキ・バンバン | Chitty Chitty Bang Bang(R.M.Sherman/R.B.Sherman) | 2:08 |
| 7. ささやき | Whispering(J.Schonberger/R.Coburn/V.Rose) | 2:05 |
| 8. アズ・タイム・ゴーズ・バイ | As Time Goes by(H.Hupfeld) | 3:13 |
| 9. 幸せの黄色いリボン | Accroche un ruban(I.Levine/L.R.Brown) | 3:03 |
| 10. マドレーヌのワルツ | Bouquet de Paris(Paul Schmidt) | 1:49 |
| 11. チム・チム・チェリー | Chim Chim Cheree(R.M.Sherman/R.B.Sherman) | 2:20 |
| 12. 二人でお茶を | Tea for Two(I.Caesar/V.Youmans) | 2:26 |
| 13. 雨にぬれても | Raindrops Keep Fallin' on My Head(B.Bacharach) | 3:26 |
| 14. 明日に架ける橋 | Bridge over Troubled Water(P.Simon) | 3:44 |
| 15. デイドリーム・ビリーバー | Daydream Believer(J.C.Stewart) | 3:22 |
| 16. 悲しき雨音 | Rhythm of The Rain(J.C.Gummoe) | 2:44 |
| 17. 男が女を愛する時 | When A Man Loves A Woman(C.H.Lewis/A.J.Wright) | 4:09 |
| 18. 好きにならずにいられない | Can't help falling in love(L.Creatore/H.E.Peretti/G.D.Weiss) | 4:06 |
| 19. ハワイアン・ドリーム | Wailua River(M.Allen/G.Tailor) | 1:22 |
| 20. 真珠貝の歌 | Pearly Shells(W.Edwards/L.Pober) | 3:32 |
| 21. 夢幻飛行 | Midnight Cruise(R.H.Wells) | 3:57 |

ナレーション入り

城 達也 ナレーション

ミスターロンリー

遠い地平線が消えて深々とした夜の闇に心を休める時、遙か雲海の上を音もなく流れ去る気流は、たゆみない宇宙の営みを告げています。満天の星をいただく果てしない光の海を、ゆたかに流れ行く風に心を開けば、きらめく星座の物語も聞こえてくる、夜の静寂の何と艶舌のことでしょうか。光と影の境に消えて行った遙かな地平線も、臉に浮かんでまいります。

虹の旗

たとえば、長い幽閉の後のつもる思いは、リオの真夏のカーニバルへ。海鳴りのようにわき起こる音の洪水に身を投げ、歌声も枯れはてるまで踊り明かしてみるのがいい。さとうきびの酒に酔い痴れて、誰彼の区別なく杯を交わし、熱風に汗も枯れはてる頃、胸のつかえは炉心の石灰のように焼かれ、叫び声とともに道端へ打ちずてられていくだろう。怒涛の4日間がリオの街に荒れ狂い、時に花柄のシャツは雷雨に打たれ、虹色の旗は、雨後の水たまりを綿雲の影とともに揺れてゆく。

マドレーヌのワルツ 〈マドレーヌ〉

パリへ行ったら、まず菓子屋を探してマドレーヌを買うのだ、と青臭いことを云っていた君。菓子屋という菓子屋の、店内の竈に山積みになって、云うならば、煎餅みたいにありふれたマドレーヌをどの店で選んだだろう。どれもこれも同じ様で、ついにはやけになって、一番つまらない店で二、三個、紙袋に入れてもらったのではないか。かさこそと、袋の中で揺れたに違いない、君の散文的なマドレーヌ。その足で、サクレクルの石段を登り、パリの壺を見渡しながら頬ばった一口目のマドレーヌは、とるけるばかりの記憶の海へ繋がっていただろうか。駄菓子一個に魅せられた、君の壮大な旅路の果てを思うと、私は楽しくて仕方がないのだ。

ハワイアン・ドリーム

ワイレア川を行きかう平底の筏舟が、ゆったりとした川の流に似せて、手慣れたハワイの歌をうたっている。それは、カウアイ島のまぶしい海から、マングローブが繁る川筋を遡って、少しばかり奥まった、秘密めかした旅の道すがらである。シダの洞窟へ至る森の小道には、木もれ日と湿った風が緑に染みついて、行き止まりのかれた滝壺に生い繁るシダの葉先から、昔語りが、音もなくしたたり落ちる気配だ。水ゴケに覆われた淀みをかすめて、筏舟は動力船に押されながら、右に左に蛇をとり、とうの昔に時間を超越してしまった風情だったか…。

夢幻飛行

夜間飛行のジェット機の翼に点滅するランプは、遠ざかるにつれ次第に星のまたたきと区別がつかなくなります。おくりしておりますこの音楽が、美しくあなたの夢にとけ込んで行きますように…。

〈CDの取り扱い上のご注意〉●ディスクは両面共、指紋、汚れ、キズ等を付けないように取り扱って下さい。●ディスクが汚れたときは、メガネふきのような柔らかい布で内周から外周に向かって放射状に軽く拭き取って下さい。レコード用クリーナーや溶剤等は使用しないで下さい。●ディスクは両面共、鉛筆、ボールペン、油性ペン等で文字や絵を書いたり、シール等を貼付しないで下さい。●ひび割れや変形、又は接着剤等で補修したディスクは、危険ですから絶対に使用しないで下さい。〈CDの保管上のご注意〉●直射日光の当たる場所や、高温・多湿の場所には保管しないで下さい。●ディスクは使用後、元のケースに入れて保管して下さい。●プラスチックケースの上に重いものを置いたり、落としたりすると、ケースが破損し、ケガすることがあります。